

令和3年2月6日

新型コロナウイルス感染者の発生について（第1報）

社会福祉法人聖ヨゼフ会松阪
理事長 古林 睦敏

令和3年2月5日（金）夕刻、当法人事業所 南勢カトリック特別養護老人ホームの入居者様が発熱により緊急搬送された医療機関において、新型コロナウイルス感染の検査により陽性であることが確認されました。

所管の保健所と行政機関のご指導により、利用者様・従業員および関係者様の安全を最優先に施設の継続運営に努めて参ります。

陽性となられた方との濃厚接触者および接触者となる入居者様、施設利用者様および従業員に対し、本日2月6日（土）新型コロナウイルス感染の検査を実施します。

今後の状況につきましては、適時ご報告申し上げます。

なお、特別養護老人ホームに併設のショートステイ事業は、保健所の指示に従い当面ご利用の受入れを中止させていただきます。

その他の法人内事業につきましては、それぞれ建屋も離れており従業員も別に運営していることから感染対策を施したうえで、ご利用者様と情報共有しながら継続運営させていただきます。但し、今後変更が生じることもございます。

ご関係者の皆様には、多大なるご心配、ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。

なにとぞご理解賜りますことを、お願い申し上げます。